

第45期(2019年4月期)第3四半期 決算補足説明資料

ヤーマン株式会社

経営ビジョン～私たちが目指すヤーマン	1
業績ハイライト	5
セグメント別売上	6
セグメント別営業利益	7
売上構成	8
財務ハイライト	9
第4四半期以降の取り組み	10
業績予想について	11
配当について	12

経営ビジョン～私たちが目指すヤーマン
(スローガン)

美しくを、変えていく。

(ミッション)

美しさを実現するものづくり。

それを生むのは、尽きることのないアイデアと卓越した開発力です。

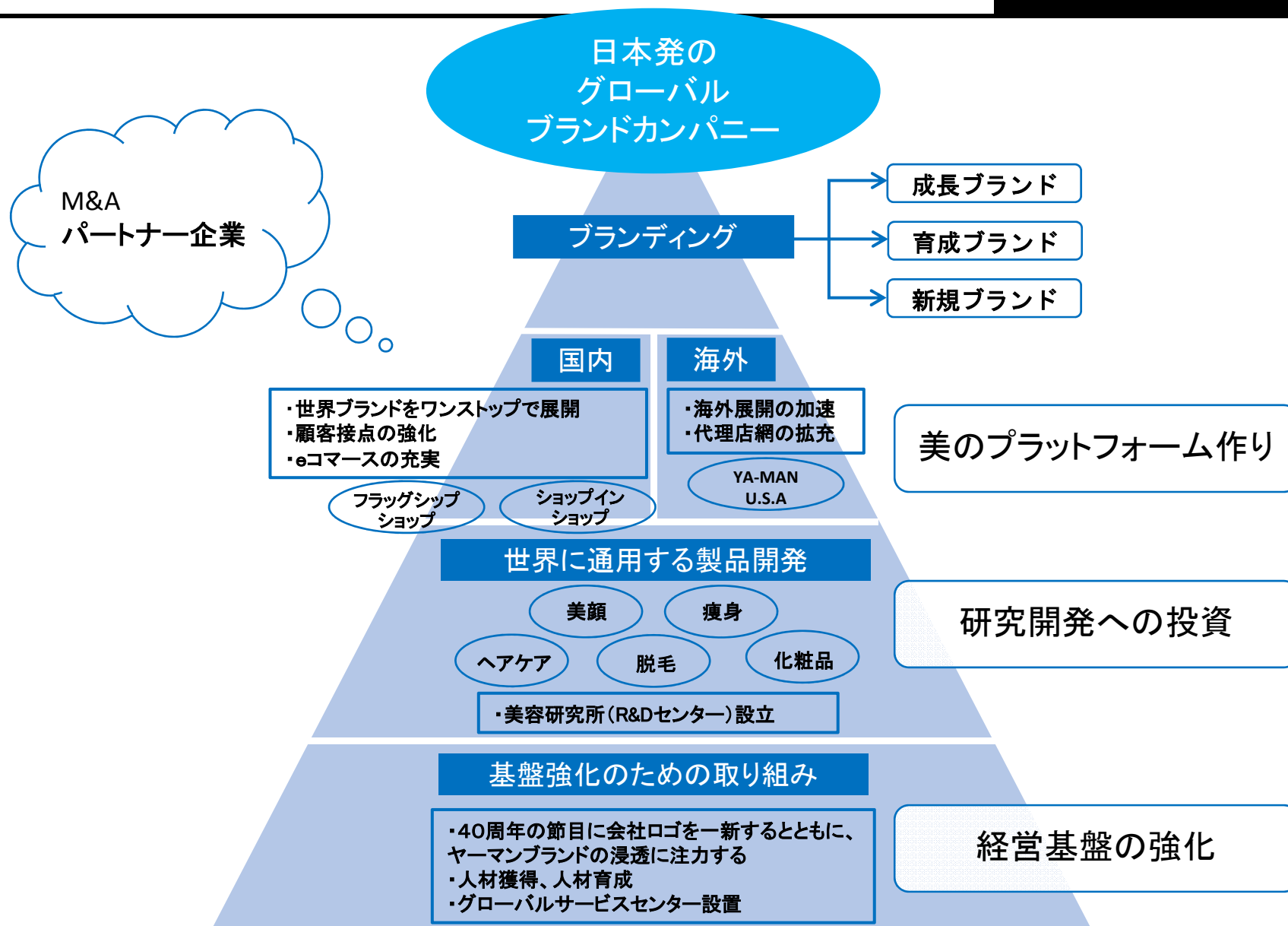
理想の美しさをかなえ、世界中に夢や驚きを届けるために、

私たちは新しい「美のカタチ」を追求し続けます。

(クレド)

私たちの行動指針

- 志をカタチに
- オリジナリティの追及
 - チャンスは自ら
- お客様ファースト
 - 共に創る



業績ハイライト

海外部門を中心に売上が好調だった一方で、初めての試みである企業ブランディングCMのほか、交通広告やインターネット広告などを中心とした広告宣伝活動に大きく投資を行った結果、前年同四半期比で売上高は20.5%増、営業利益は9.4%増、経常利益は9.4%増、親会社株主に帰属する当期純利益は4.6%増となりました。

回次	第43期 第3四半期 2016年5月1日 ～ 2017年1月31日	第44期 第3四半期 2017年5月1日 ～ 2018年1月31日	第45期 第3四半期 2018年5月1日 ～ 2019年1月31日	【ご参考】 第44期 2017年5月1日 ～ 2018年4月30日
売上高(千円)	14,867,965	17,597,715	21,213,699	23,030,230
営業利益(千円)	2,871,743	4,583,453	5,013,704	5,385,662
営業利益率(%)	19.3	26.0	23.6	23.4
経常利益(千円)	2,927,137	4,531,326	4,957,154	5,345,643
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,855,323	2,879,235	3,011,296	3,399,819
1株当たり当期純利益(円)	32.53	50.49	53.13	59.62

(注) 当社は、2017年11月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っており、第43期の期首に当該分割が行われたものと仮定して、1株当たりの数値を算定しております。

セグメント別売上

海外部門が大きく売上を伸ばし、店販部門も堅調でした。

直販部門は費用対効果を重視して広告宣伝費を投下する方針を継続しており、減収ではあるものの増益となっています。

通販部門はショッピング専門チャンネル向けが伸び悩みましたが、その他の販路は回復基調となりました。

なお、当社は、4つの販路それぞれの伸長を目指すとともに、その時々状況に応じてこれらの販路のセールスマックスの最適化を図っていく方針です。

回次	第43期 第3四半期 2016年5月1日 ～ 2017年1月31日	第44期 第3四半期 2017年5月1日 ～ 2018年1月31日	第45期 第3四半期 2018年5月1日 ～ 2019年1月31日	【ご参考】 第44期 2017年5月1日 ～ 2018年4月30日
通販部門(千円)	3,688,140	3,026,590	2,632,771	3,816,292
店販部門(千円)	4,730,820	7,687,244	7,653,056	10,058,901
直販部門(千円)	4,583,525	4,347,059	4,197,197	5,572,722
海外部門(千円)	1,793,460	2,491,817	6,213,687	3,510,910
その他(千円)	72,018	45,003	516,987	71,405
合計(千円)	14,867,965	17,597,715	21,213,699	23,030,230

セグメント別営業利益

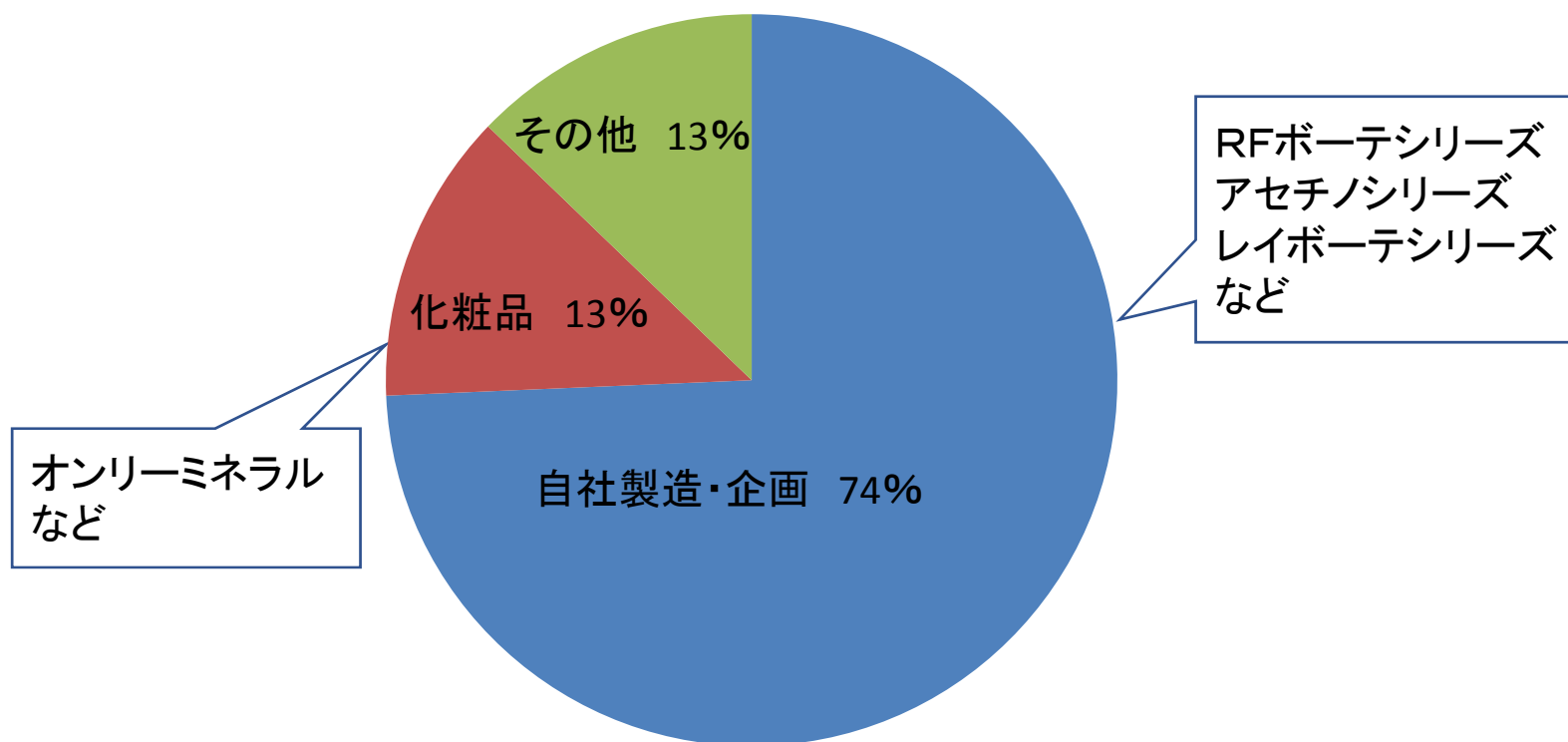
回次	第43期 第3四半期 2016年5月1日 ~ 2017年1月31日	第44期 第3四半期 2017年5月1日 ~ 2018年1月31日	第45期 第3四半期 2018年5月1日 ~ 2019年1月31日	【ご参考】 第44期 2017年5月1日 ~ 2018年4月30日
通販部門(千円)	1,565,232	1,205,492	1,129,833	1,514,283
店販部門(千円)	2,136,255	3,471,222	3,139,710	4,460,629
直販部門(千円)	1,205,929	1,671,421	2,011,131	2,068,770
海外部門(千円)	546,618	1,022,169	2,920,638	1,354,709
その他(千円)	25,982	10,556	△878	16,272
調整額(千円)	△2,608,275	△2,797,410	△4,186,730	△4,029,002
合計(千円)	2,871,743	4,583,453	5,013,704	5,385,662

売上構成

当第3四半期における売上構成は、自社開発製品及び自社企画製造委託品が74%、化粧品が13%、その他仕入品などが13%となりました。

「RFボーテシリーズ」(ラジオ波を使った美顔器)が売上を牽引し、メディリフト(ウェアラブル美顔器)、Wavy(ローラー美容器)などの新製品も好調を維持しました。

また、「オンリーミネラル」、「ジーニー」などの化粧品も堅調な売上となりました。



財務ハイライト

売上規模の拡大に伴い、売上債権、棚卸資産、仕入債務がそれぞれ増加しました。
現預金につきましては、引き続き、ヤーマンブランド確立のための広告宣伝活動や企業価値向上のためのM&Aなどを中心とした積極的な投資に充てる方針です。

回次	第43期 第3四半期 2017年1月31日	第44期 第3四半期 2018年1月31日	第45期 第3四半期 2019年1月31日	【ご参考】 第44期 2018年4月30日
総資産(千円)	12,871,576	16,082,707	17,013,947	16,524,115
純資産(千円)	8,471,016	11,358,511	12,548,635	11,877,492
自己資本比率(%)	65.8	70.6	73.8	71.9
現預金(千円)	7,819,746	9,774,154	8,314,907	10,168,850
売上債権(千円)	1,344,566	2,160,749	2,213,128	2,580,729
棚卸資産(千円)	1,907,583	2,054,050	2,727,435	1,408,659
仕入債務(千円)	1,065,964	1,582,728	1,542,066	1,124,343
有利子負債(千円)	1,217,526	740,555	715,548	632,365

第4四半期以降の取り組み

第3四半期累計期間においては、企業ブランディングCMをはじめとするブランドを軸とした広告宣伝活動、家電量販店でのショッピンショッポの出店、新たな海外展開（インドネシア・ベトナム・ロシア）、子会社（株式会社ディーフィット）の取得など、先々を見据えた投資を積極的に行ってまいりました。

第4四半期以降においても、このような方針を継続するとともに、コスト削減や社内体制の整備などの足元の体質強化に努め、「日本発のグローバルブランドカンパニー」の実現を目指してまいります。

業績予想について

2018年11月19日に開示した業績予想に変更はありませんが、今後修正が必要と判断した場合には、速やかに公表する予定です。

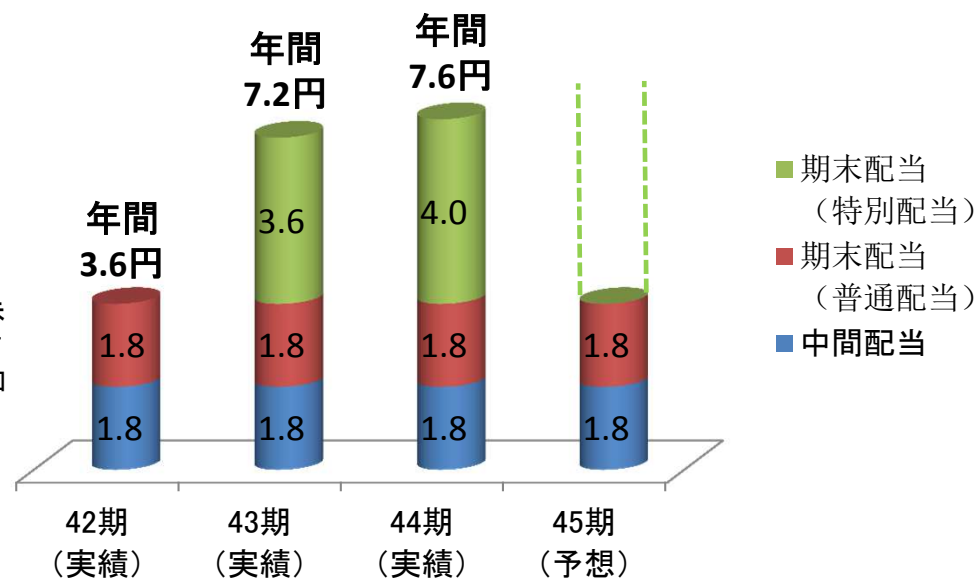
	通期	
	金額	対前年同期増減率(%)
売上高(千円)	28,093,654	22.0
営業利益(千円)	6,444,848	19.7
経常利益(千円)	6,470,448	21.0
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	4,014,714	18.1
1株当たり当期純利益(円)	70.79	—

配当について

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付けております。

配当金につきましては、毎期安定的、継続的な実施を原則とし、期中の業績等を総合的に勘案して決定することとしております。

(注)当社は、2017年11月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っており、右記の1株当たり配当額は、当該分割の影響を加味したものです。



- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等については、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 本資料は皆様への情報提供を目的としており、投資を勧誘するものではありません。
- 本資料のご利用にあたっては、利用者の責任によるものとし、情報の誤りや瑕疵、目標数値の変更、その他本資料のご利用の結果生じたいかなる損害についても、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。